

様式(細則 5-2)

平成30年11月21日

浜田市議会議長 川 神 裕 司 様

議員名 芦 谷 英 夫



### 調 査 研 究 活 動 報 告 書

下記のとおり調査研究のため（視察・研修）を（実施・受講）したので、その結果を報告します。

#### 記

- 1、期 間 平成30年11月9日（金）14時～16時30分
- 2、研修内容 元気な中国地方の観光地シンポジウム
- 3、研 修 先 倉敷市（市立美術館）
- 4、調査経費 交通費 12,420円

（広島往復バス、JR利用）

- 5、調査研究活動の概要 別紙のとおり



## 「私たちが見てきました！元気な中国地方の観光地シンポジウム」出席のため

平成30年11月21日

- 1 日 時 平成30年11月9日（金）14時～16時30分
- 2 場 所 岡山県倉敷市（市立美術館）
- 3 基調講演ほか「これまで見てきた観光地の災害における風評被害払拭への取り組み」  
タレント 大桃美代子、現状報告 岡山県観光課長 石井謙次

### 4 概 要

- ① このシンポジウムは、中国運輸局、日本観光地域活性化機構などが主催したもので、行政、観光関係者など約120人が聴講した。
- ② 基調講演で、タレントの大桃美代子さんは「風評被害でただ手をこまねいては改善につながらない。必要なのは観光客へ来てほしいと伝える努力。観光地の情報をSNS（会員制交流サイト）で発信する。SNSがない人は身近にいる人に10人に口コミで伝える。一人ひとりの行動によって観光地をよみがえらせる。」と強調。
- ③ 岡山県の現状報告では、7月6日～18日の13日間で、観光地やアクセスに問題がないにもかかわらず、県内宿泊施設は約10万人のキャンセルが発生し、約24億円の損失。7月の県内延べ宿泊者数は前年同月比4・4%、8月は同10・5%の落ち込み。観光地やアクセスの状況を正確に発信する必要性を痛感し、一泊6千円を値引きする「ふっこう周遊割」を31年1月末まで行う。
- ④ 7人のインフルエンサー（SNSなどで大きな影響力を持つ人）が2泊3日で、瀬戸内の島と海、中山間地、山陰の3つのコースを巡ったものでそのツアー報告があった。7人は、大桃美代子、アイドルグループ「STU48」の石田千穂、石田みなみ、タレントのさいねい龍二、ほかに外国人のユーチューバー、編集者など。
- ⑤ 瀬戸内の島と海コースは、錦帯橋、宮島、原爆ドーム、平和記念公園、大和ミュージアム、竹原市町並み保存地区、大久野島、倉敷美観地区など、中山間地コースは、西条の酒蔵、せらワイナリー、帝釈峡、真庭市勝山町並み保存地区、蒜山ジャージーランド、湯原温泉、津山まなびの鉄道館などを紹介。
- ⑥ 山陰コースは、大桃美代子さん、編集者リン・イーディンさん（台湾）が報告。しまね海洋館アクアス、石見銀山、出雲大社、玉造温泉、松江城、境港の水木しげるロード、ゲゲゲの妖怪樂園、夢みなとタワー、大山ブナ林トレッキングなどを紹介。
- ⑦ アクアスには広島から高速バスで行けること、石見銀山の紅葉、日本海に沈む夕日、境港の至る所に妖怪がいること、妖怪による統一感のあるまちづくりは住民に協力体制があると感じた、大山で食べたアイスクリームなどの紹介があった。

### 5 所 見

- ① 山陰コースの紹介は、しまね海洋館アクアスと石見銀山のみで物足りなさを感じ、写真紹介もわずか1～2枚で、出雲大社、松江・境港方面に比べ見劣りし、ツアーとしても素通り感があり、浜田市として他市町と連携した情報発信戦略が必要である。
- ② アクアス、石見銀山と浜田の観光施設、萩・石見空港、益田、津和野などとの連携体制、具体的に周遊させる仕組みがあるかなど心もとなさを感じ、浜田市としてそれらを進める体制づくりが急務の課題となっている。
- ③ 若い人、外国人のインフルエンサーからは、数々の意外な見どころ、食べ物などの紹介があり、改めて若い人、外国人など外部の人の目を意識した、浜田市民が意識していない眠れる観光資源の発掘、観光資源の磨き上げ、観光地づくりが必要である。

—以上—